平成20年3月5日発行（年6回5日発行）第40巻6号通巻386号　昭和51年8月18日第三種郵便物認可

http://www.display.or.jp

ニッポンディスプレイ

ND

2008
MARCH+
APRIL
386

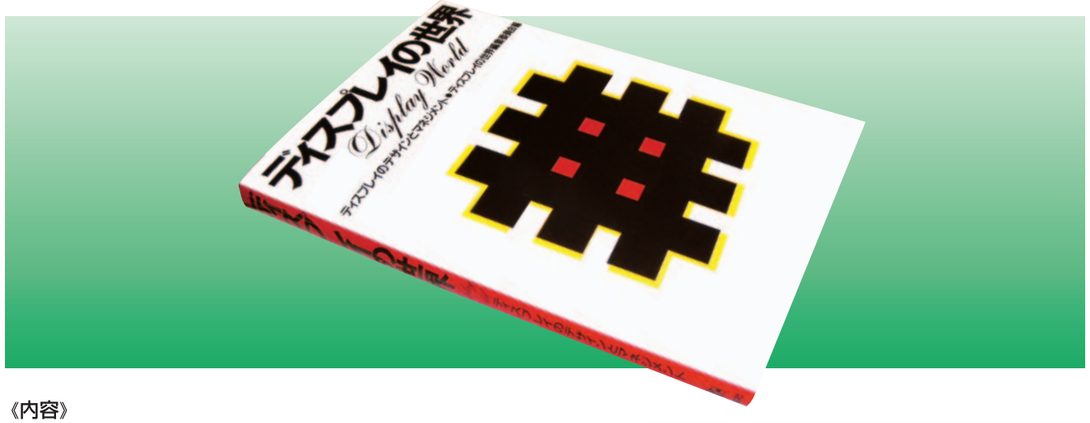
Nippon Display

ニッポンディスプレイ３・４月号
平成20年３月５日発行（年６回５日発行）第40巻６号通巻386号　昭和51年８月18日第三種郵便物認可

ディスプレイの世界
Display World

ディスプレイのデザインとマネジメント◉ディスプレイの世界編集委員会編

空間コミュニケーションはこの一冊から。
基礎からデザインマネジメントまでディスプレイデザインのすべてがわかります。



《内容》

第1編「ディスプレイ概論」メディアとしてのディスプレイ／ディスプレイの理論／ディスプレイのひろがり／ディスプレイの源流

第2編「ディスプレイの企画とデザイン」著しい成長をとげたディスプレイ／ディスプレイのデザイン／ディスプレイデザインの方法

第3編「ディスプレイのマネジメント」積算と見積り／工事請負契約／工事監理と施工管理／ディスプレイ業務のリスクマネジメント

第4編「ディスプレイの製作・施工」製作・施工技術の変遷／ディスプレイ技術のひろがり

第5編「役立つ資料」ディスプレイをつくる人と企業／ディスプレイ産業の実態／資格取得資料／ディスプレイ業実態調査のデータ／ディスプレイ業務に関する法令

編集：ディスプレイの世界編集委員会
カバーデザイン：高間　豊
体裁：菊5判　220ページ（カラー44ページ）
［一部補訂］
定価：3,885円（税込）
※NDF構成員は特別価格
発行：(社) 日本ディスプレイデザイン協会
(社) 日本ディスプレイ業団体連合会
発売：(株) 六耀社

●お申込は、下記申込書を連合会事務局までFAXにてお送りください。追って事務局よりご連絡いたします。

購入申込書

（社）日本ディスプレイ業団体連合会　行　（FAX：03-3274-4659）

ディスプレイの世界	冊	PLガイドブック	冊
企画・設計等の業務及び報酬基準	冊	統一請負契約書	冊
		新・標準見積様式	冊

＜出版物送付先＞

住　所：〒

会社名：　　担当者名：

電話番号：　　FAX番号：

発行社団法人 日本ディスプレイ業団体連合会
編集・ND広報委員会　定価350円
〒104-0031 東京都中央区京橋3-3-8 新京橋ビル　TEL03(3274)4657 FAX03(3274)4659
（会員・構成員の方のND購読料は会費に含まれています）

開催に向けて・・・・

東京ディスプレイ協同組合
理事長　清水卓治

ご挨拶　日デ連の皆様へ

本年度全国大会は創立40周年に当たり、東デ協が当番となり、東京都にて開催されます。

昨年来、10数回にわたり、理事会、専門部会にて検討・準備を重ね、ようやく概要の発表の段階にいたりました。

日デ連は40年前大阪万博を機に結成された、ディスプレイ業の全国組織でありますが、以来、日本経済の浮沈の中で、重要な役割を果たしてきたにもかかわらず、ディスプレイ業という言葉は、果たしてわれわれの業種を的確にイメージアップしてくれているのかといえば、いささかの疑問なしとしません。

40年という節目に、われわれの業界を挙げて、改めて「ディスプレイ業の未来」を問うべくシンポジウムを開催いたします。

現代芸術研究所の平野暁臣様はじめ、橋爪紳也様、佐藤卓様、田中理沙様ら、新進気鋭のパネリストにより、これからを担う皆さんに、「アートなディスプレイ業」「まぶしさを増すディスプレ業である」「元気がでるディスプレ業である」、議論を期待したいと思います。

大会はそのほか、「新しい東京」「元気な東京」「美しい東京」をお見せする、東京湾クルージング企画や、都内研修視察バスツアー、ゴルフ大会と盛りだくさんの企画により、最高の大会にしようと張り切っております。

東デ協組合員全員の協力により、全国の皆様との盛大なる交流の機会と致したく、ご参加を心よりお願い申しあげます。

第40回全国大会・東京 in Tokyo

社団法人 日本ディスプレイ業団体連合会

5月22日（木）

式　典：ホテル インターコンチネンタル 東京ベイ
交流会：東京ヴァンテアンクルーズ

5月23日（金）

研修視察：東京新旧名所巡りツアー
ゴルフ大会：カメリアヒルズ カントリークラブ

ディスプレイ憲章

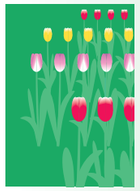
ディスプレイは
主題を空間に演出する伝達技術である
われわれは
企業間の相互理解に立ち
業界全体の繁栄をはかると共に
創造に徹し　技術を磨き
ディスプレイを通じて社会に貢献する

会員団体（34会員）

北海道ディスプレイ協会
青森県ディスプレイ協会
岩手ディスプレイ協会
宮城県ディスプレイ協会
秋田県ディスプレイ協会
山形県ディスプレイ協会
福島県ディスプレイ協会
茨城ディスプレイ協同組合
栃木県ディスプレイ協同組合
群馬県ディスプレイ業協同組合
千葉県ディスプレイ業協同組合
東京ディスプレイ協同組合
神奈川横浜ディスプレイ協同組合
新潟県ディスプレイ協同組合
長野県ディスプレイ協会
富山県ディスプレイ業協同組合
石川県ディスプレイ業協同組合
岐阜県ディスプレイ産業協同組合
静岡ディスプレイ協同組合
愛知名古屋ディスプレイ協同組合
三重県イベントディスプレイ協同組合
京都ディスプレイ装飾協会
大阪ディスプレイ協同組合
兵庫ディスプレイ協同組合
奈良イベント事業協同組合
岡山県ディスプレイ協同組合
広島ディスプレイ協会
山口県ディスプレイ協会
徳島県ディスプレイ協会
愛媛ディスプレイ協会
福岡ディスプレイ協同組合
長崎県ディスプレイ協同組合
熊本ディスプレイ協会
鹿児島ディスプレイ協会

もくじ CONTENTS

第40回全国大会・東京 1
地域活性化セミナー報告 6
我が社の社内コミュニケーション 8
株式会社ムラヤマ
KU/KAN賞2007 9
わが組合·協会 お国じまん 10
新規加入構成員の紹介 12
「ディスプレイ産業賞」地区審査会作品募集のご案内 14
連合会のおもなうごき 15
編集サロン 16



表紙の花

チューリップ
ユリ科チューリップ属。トルコを中心とする中近東エリアが原産地。生産地としてはオランダがよく知られ、日本で販売されている球根のほとんどはオランダ産といわれる。17～18世紀にはアムステルダムにチューリップ市場が形成され、球根の投機的な商品取引が行われた。オランダ・トルコなど多くの国の国花で、日本では新潟・富山県の県花、両県ともわが国での大栽培地である。ちなみに富山県にはTBS系列のチューリップテレビという放送局もある。

ニッポンディスプレイ
ND
2008
MARCH
APRIL
386
Nippon Display

式典（記念シンポジウム）

受付が役日となっていますが、それは白いテーブルを準備するだけと思いきや、当日は日デ連としては総会・理事会があり、全国大会式典（記念シンポジウム含む）、船上交流会、次の日は研修視察・ゴルフ大会等、盛り沢山の行事があります。

また、津々浦々からおみえになる方々はもとより、東デ協傘下の企業の方々も色んな場面に参加していただき、新しい東京を実感して頂こうと、東京ベイエリアを主会場と致しました。

それはそれで、各催しごとの会場への移動や各施設の収容のキャパシティなど思うと、人数の割り振り、移動に伴う案内や行方不明者の心配など、思えば胸にリボンをつけるだけが役目でないと、大変頭を痛めているところです。

第①ブロック：‘受付’担当
㈱乃村工藝社
土井リーダー

今回の「日デ連第40回全国大会」は記念大会ということもあり、40年の節目に、これからの業界に寄与する若い方々にも是非ディスプレイのスタート時点の真髄を知っていただくとともに、今後のディスプレイあるいは業界の方向を模索し、指し示すことが出来るようなものにしたいという清水理事長の強いご意向でございます。

過去、全国大会では記念講演をメインイベントとして開催する例が多い中、シンポジウム形式を採り「ディスプレイ業界で働くことの意味と誇り」を、参加者一人ひとりが考える契機としたい‥と考えております。

コーディネーターには、空間メディアプロデューサーの平野暁臣氏、パネラーには、グラフィックデザイナーの佐藤卓氏、建築史家の橋爪紳也氏、「宣伝会議」編集長の田中里沙氏、そして我が日デ連の乃村義博会長と多彩な方々でシンポジウムを予定しております。是非ご期待ください。

第①ブロック：‘シンポジウム’担当
㈱ニップコーポレーション
奥下リーダー

『いま、ディスプレイの世紀へ　～40年の軌跡、そしてこれから～』

日デ連が産声を上げた40年前、大阪万博を契機に新たなステージへと漕ぎ出したディスプレイは、社会のニーズにしっかりと応えることで、質・量ともに右肩上がりの発展を遂げてきた。だがそのディスプレイも、激変する情報環境の中で、そのあり方が問い直されている。ディスプレイの役割とはなにか？　我々がいま為すべきことはなにか？……。

本シンポジウムでは、議論の手がかりとして大阪万博を取り上げ、近代ディスプレイの黎明期と現在を見比べることで「ディスプレイのいま」を俯瞰しながら、「この40年の間に我々はなにを獲得し、なにを失ってきたのか？」「これからなにを考え、どこを目指せばよいのか？」を考えていく。

パネラーに迎えるのは日本のクリエイティブ界を代表するトップランナーたちばかりだ。示唆に満ちた議論が展開されるだろう。シナリオはない。楽しみにして欲しい。

■平野暁臣
空間メディアプロデューサー
岡本太郎が創設した現代芸術研究所を主宰し、イベントやミュージアムなど空間メディアの領域で多彩なプロデュース活動を行なう。近作に「リスボン国際博覧会日本館」「川崎市岡本太郎美術館」「Japan Design 2006 , Bangkok」ほか。

交流会（ヴァンテアンクルーズ）

交流会ブロックでは、全国から参加の皆様に、思い出に残る東京の夜を過ごして頂くべく準備を進めています。今回の目玉はなんと言っても、１７１７トンの大型客船「ヴァンテアン」を貸し切り、交流会をまるごと船の上で開催するという企画です。

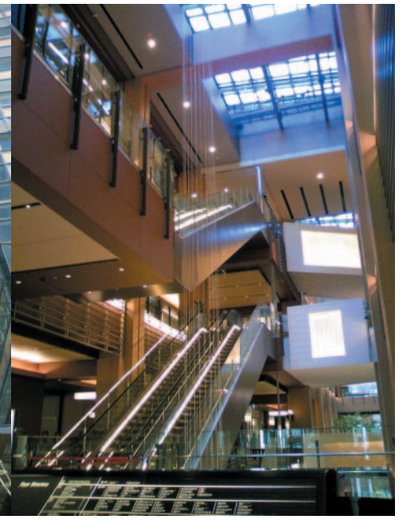
船は式典が行われるホテルインターコンチネンタル東京ベイすぐ横の竹芝桟橋に停泊。ここから乗船するまでのわずかな道にもレッドカーペットを敷き、特別な夜への期待を高めて頂きます。出航は18時30分。船上の人となった皆様は、美しくライトアップされたレインボーブリッジをくぐり抜け、いよいよ宵やみ迫る東京湾へと繰り出します。

宴のメインステージは、船内では最も高所に位置するBデッキ。和洋の豪華なお食事とともに、外国人シンガーによる生演奏と、迫力と感動のマジックショーという豪華なアトラクションを企画しています。

湾から眺める東京の夜景と船上での交流会は、きっとご満足頂けるものと信じ、担当メンバー一同、誠意をもって準備を進めているところでございます。

第②ブロック：‘交流会’担当
㈱インテリアニシダ
西林リーダー

研修視察（東京下町風情を味わう浅草 最新スポット東京ミッドタウン）



東京ミッドタウン

第③ブロック：'研修' 担当
西尾レントオール㈱
芝本リーダー

研修会ブロックリーダーの西尾レントオール㈱　芝本です。今回研修視察では、全国から東京にいらっしゃる皆様に、バスツアーを企画しています。現在企画の最中ですが、一部紹介させて頂きます。

タイトルは、東京新旧名所巡りツアーです。朝9時よりスタートし、浅草観音と仲見世見学をゆっくりと楽しんで頂き、昼食は浅草で気軽に料亭の雰囲気と下町情緒をお楽しみ頂きます。そして午後は2007年3月にオープンしました、東京ミッドタウンの見所を紹介するツアーと買物を楽しんで頂き、最後に東京タワーを廻り東京駅、羽田空港にて解散です。

大型観光バスを貸切りますので、80名位参加して頂ける様に、企画の詳細をつめて行きたいと思います。

日デ連第40回全国大会に全国から一人でも多く参加して頂ける様に、又参加して楽しんでもらえる様に、取組んで行きたいと思います。

浅草雷門

浅草仲見世

ゴルフ大会（カメリアヒルズ カントリークラブ）

第④ブロック：'ゴルフ大会' 担当
㈱マッシュ
渋谷リーダー

全国大会2日目は東京湾を横断するアクアラインを利用してカメリアヒルズ　カントリークラブにご案内いたします。

今回の開催コース　カメリアヒルズ　カントリークラブは美しく、また上品なコースとして関東ではとても人気の高いゴルフ場です。設計の安田幸吉プロが、どんな技量のプレーヤーでも楽しめるコース造りを目指したというコースは、無理のないレイアウトでフェアウェイはフラットで広くのびのびとプレーできます。

もうひとつ、このコースには隠れた特徴があります。それは芸能関係者に圧倒的に支持されていることです。あのヨン様ことペ・ヨンジュンさんも来日したときにお忍びでプレーをしています。私たちが打合せでお邪魔したときもあの大物女性タレントA田M子が…。

当日は少々朝が早いと思いますが、大勢の皆様のご参加を心よりお待ちしております。

（社）日本ディスプレイ業団体連合会
地域活性化セミナー報告

（2007年12月5日）

地域活性化委員会
委員長　橋川 寛治

三重県イベントディスプレイ協同組合　山本理事長

「コップに半分入った水」多いと思うか、足りないと思うか？

第1部　イノベーターボイス

秋元祥治氏の講演は、こんな話から始まりました。

怪我で入院した時、ついてないと感じる人と、入院期間を勉強するチャンスと捉え自分を向上させようとする人……プローグは参加者の心を引き付ける内容でした。

まちおこしのためイベントを企画しても、「予算がない」「駐車場がない」「どうせこんな所に誰も来ないし、やっても無駄だ」と言う人が多い地方で、逆にハンディキャップを利用し少ない予算で成功させた若者たちの事例を紹介して頂きました。

①青森の豪雪地で東京や都会から人を集め、雪かきや地吹雪体験ツアーを実現させた。

②長野で海外からのボランタリーで来日した女性が、地酒を造る蔵元のご主人を説得し機械を使わず昔ながらの手造りの手法で伝統を守り繁盛させた。

活性化とは何か？「分かる」と「出来る」は違うんだ！　ということを教えていただきました。我々の業界も地方にはいろいろな問題があります。

・人材が都会に出てしまう。
・中心市街地が死んでいる。
・大手の商業施設が地元資本を脅かしている。

その原因を政治・行政・景気の悪さ等、他人のせいにしてはいないだろうか？

活性化とは、与えられたものを最大限利用することが大切で、たとえそれがハンディキャップであっても、逆転の発想でメリットに変える熱意と勇気、そしてコツコツ努力していくことが重要である。

秋元氏は27歳の若さで「ＮＰＯ法人Ｇ―ｎｅｔ」を設立し、本気系長期のインターンシップ、その他若者の創業独立支援を通して、言葉を行動に変えていく創造的人材の育成を通じ地域活性化に貢献されています。

「どげんかせんといかん！」この流行語に地域活性化のコンセプトが凝縮されていると思います。

乃村会長

第2部　リーダーズボイス

乃村会長のトップセミナーという形で開催され、ディスプレイ業界の現状や問題点、そして将来の展望等、あらゆる角度からの重みのある率直な意見を聞かせて頂きました。

・地域が活性化しなければ、我々の繁栄はあり得ない。
・単組の活性化は会員拡大、知名度向上が重要であるが、日デ連はその後押しをする。
・サービス業の生産性が低いと言われているが、未だ開発、改善の余地が多くある。
・日本の当業界の実力は、ソフト・ハード共に世界のトップクラスにある。
・活性化にはいろいろな切口があるが、まずマインドを1つにすることが大切ではないか。

NGO法人G-net・秋元氏

２００７年12月５日、名古屋吹上ホール会議室で行われたセミナーは、あっという間の２時間ではありましたが、参加者は80名を超え会場は満杯となりました。

開催にあたり、中日本地区委員会の皆様、特に愛知名古屋ディスプレイ協同組合の会員の方々には、サインショップ&ディスプレイショウナゴヤ開催中にもかかわらず、いろいろとお手伝い頂きましたことを重ねて御礼申し上げます。

当委員会では次年度は、他地域でのセミナー等を考えておりますが、出来れば学生や行政・商工会議所等にご参加いただき、当業界の知名度向上及びリクルート対策等にも役立てたいと考えております。

地域活性化に向け、何かご意見を賜れば幸いです。当委員会までご連絡をお願い申し上げます。

地域活性化委員会　橋川委員長

Local revitalization seminar report

第1回KU/KAN賞の贈賞式と記者会見が行われる

２００７年12月６日都市センターホテル（東京）において、空間デザイン機構による第１回ＫＵ／ＫＡＮ賞の贈賞式と記者会見が行われた。

空間デザイン機構は、空間領域の４団体、㈳日本ディスプレイ業団体連合会、㈳日本ディスプレイデザイン協会、㈳日本商環境設計家協会、㈳日本サインデザイン協会によって構成され、２００５年に発足した運動体である。都市環境を生成する建築、商環境、サイン、ディスプレイ等の空間デザインをコミュニケーションデザインとして融合し、豊かなデザインのアクティビティを創出することを目的としている。

記者会見では、各団体の会長・理事長出席のもと、プレスに対して空間デザイン機構の趣旨と活動の説明が行われた。贈賞式ではスライドを含めて受賞３作品が披露され、受賞者にトロフィーが授与されるなど華やかな雰囲気に包まれた。

KU/KAN賞2007

○株式会社資生堂「デザイン文化の体現者として」

○杉本貴志「杉本貴志の空間デザインの『しるし』」

○東神開発株式会社「地域社会と共生する空間デザイン」

玉川高島屋S・C（東神開発株式会社）

ホテル ハイアットリージェンシー京都ロビー（杉本貴志）

ハウス オブ シセイドウ2階（株式会社資生堂）

我が社の社内コミュニケーション

第二回 株式会社ムラヤマ（東京）編

「わが社の社内コミュニケーション」というお題を頂きましたが、わたしたち、㈱ムラヤマのスローガンは、「人と自然を大切に、ふれあい溢れる環境づくり」というものです。これはまさしくコミュニケーションづくり、と言い換えても良さそうです。したがって、会社内コミュニケーションは、社会コミュニケーションでもあると考え実践しています。

そこで、「社内」という枠組みを外した「わが社のコミュニケーション」について書かせていただこうと思います。

コミュニケーションって、実にいろいろな、広さ、深さがあって、そのあり方、あり様は、千差万別、千変万化。個人でも、コミュニケーションの量と質が、ニアリーイクォール人生の豊かさ、と言っても過言ではないことを考えると、コミュニケーションは非常に大切、と言わざるを得ません。

日々の生活で、コミュニケーション上の偶然な出来事が起こります。シンクロニシティ、シンパシーとか、セレンディピティ。SFの世界でテレパシーってのもありました。最近、思うんですが、単に「奇遇」ってことではないように思うのです。誰かが、誰かのことを好きな場合、実はお互いに好きだったってことが多いようです。だから、「あ、丁度電話しようと思ってたんだ～」とか、遠くにいながらも、同じような風景を見て、同時に同じような気分になるということが起こります。科学的には検証不可能と言われますが、共感する人の間では、同時性のようなことが起こってしかるべきではないかと、単純に思うのです。

閑話休題。

コミュニケーションの基本は、お互いの表現のやり取りです。そして、その最も日常的なツールはコトバです。わたしたちムラヤマは、コミュニケーションを基軸にしている会社ですから、「社長ブログ」と社員による「Creator's Eye」というブログページをホームページに設けています。コトバを使い、生の声で！　しかもフレッシュなうちに!!　情報の受発信を行いたい!!　という趣旨です。これは、同業社さんの中では、もっとも早い取り組みのはず？　です。

インターネットのバーチャルな世界は、人肌を感じにくいと言われますが、大阪大学の学長である宮原秀雄先生がおっしゃるように、情報は〈情けに報いる〉こと、通信は〈信を通わす〉もの、であると信じています。

このブログは、良い**交**わりが、よどみなく**流**れ、良い気を通わすツールであり、ムラヤマならではのコミュニケーションのひとつです。宜しかったら、是非ご覧になってください。そしてコメントをいただけると、大変ありがたいです。

http://www.murayama.co.jp/creators/

株式会社ムラヤマ　C.コミュニケーション設計課　住川泰道

おいしいお米と海の幸、そして、日本海に沈む夕陽

日本海夕日コンサート（写真提供：日本海夕日キャンペーン実行委員会）

処できる能力を兼ね備えております。ディスプレイ協同組合の加盟メンバーは全て信頼のおける企業軍団ばかりです。

さて、昨年春には新潟市の政令指定都市移行を受けて「港未来　朱鷺メッセ」について書いています。今回は本部からの「おくに自慢」の原稿依頼ですが、お引き受けしたことを、大変後悔しております。それというのも、新潟に来る人たちに「新潟の観光名所は何ですか？」と聞かれてもいつも困ってしまうほど、これというほどのものがございません。新潟で自慢できるものといえば、おいしいお米と日本海の幸でしょうか ―むしろネガティブなことならいくらでもあるのですが―。

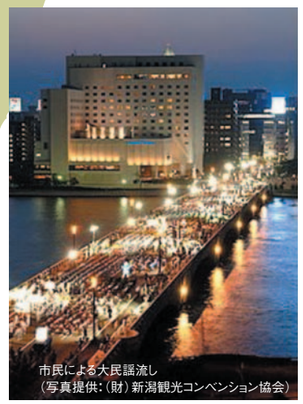
自慢出来るかどうかわかりませんが、我々組合員も携わり、市民ボランティアや企業などの協力を得て行われる、日本海側最大のイベントがありますので、それをご紹介したいと思います。

一つは「新潟まつり」。大変短い新潟の夏に行われる市民参加型のお祭りです。もう一つは新潟まつり終了後に新潟海岸で開催される「日本海夕日コンサート」。

「新潟まつり」は、毎年8月の第1週の金、土、日に行われ、市民参加の大変にぎやかなお祭りです。新潟市を流れる信濃川の川開き、開港記念など、新潟市の4つのお祭りを昭和30年に一つにしたのが今の新潟まつりです。一日目は市民主体の住吉行列。二日目は市民1万5千人が参加する大民謡流し。三日目は信濃川左岸で大花火大会が行われ、それは大変な人でにぎわいます。

新潟まつりが終わると、次は「日本海夕日コンサート」の開催です。

「日本海夕日コンサート」は20年前、新潟市の旅館組合の青年部の人たちが発案したもので、日本海のすばらしい夕日を新潟市の観光名所に出来ないものかと企画したものです。当時は行政も市民も冷たく、開催するにあたり大変苦労したようで、何年もの歳月を掛け青年たちが手弁当とボランティア活動で作り上げたイベントです。今では他県や首都圏からもこの日本海の海岸砂丘に5万人から6万人の人が集まり、昨年度で20回目を達成しました。毎年有名アーティストを迎え、それは市民が心待ちにしている日本海側最大のイベントです。そして短い夏の風物詩として、新潟市民に愛されています。私も毎年家族と共に、朝早くから暑い夏の海岸に陣取り、日本海に沈む夕日を感じながらスタッフや関係者を叱咤し、コンサートの始まりを楽しみにしております。


市民による大民謡流し
（写真提供：（財）新潟観光コンベンション協会）

新潟まつり市民神輿
（写真提供：（財）新潟観光コンベンション協会）

最後に、本当にこの新潟という風土を自慢するとしたら、東西100キロにも及ぶ広大な新潟平野の田園風景でしょうか。ご存じのように新潟は、日本一の米蔵です。延々と見渡す限りの田園風景が広がり、心豊かにさせます。いつだったでしょうか。夏の終わりの新潟平野に、金色に染まった稲穂の上を沈む夕日が、とても美しい幻想的な世界を見せてくれたことがあります。そんな光景に出会うといつも、車を止めて見とれてしまいます。

誰かが言いました。「こんな綺麗な風景を何で観光にしないのかなぁ。バスをチャーターしてバスツアー。日本海稲穂に沈む夕日ツアー。なんてタイトルを付けて企画したらいいよね？」。

新潟県ディスプレイ協同組合
理事長　森田順一

わが組合・協会

組合員23社、賛助会員20社からなる新潟県ディスプレイ協同組合は、イベント、看板展示設営、什器、木工家具製作、店装設計、施工と大変幅広い優秀な技術力を持ち、県内は勿論、県外にも営業活動を広げています。特に施工技術、技能は洗練された能力と真面目さ、新潟県民特有の我慢強さを持ち、どんなことでも対

しまん

熊本の歴史の蘇りと新幹線開業のご案内をいたします。熊本ディスプレイ協会は現在15社の構成で取組んでいます。最近は、共同受注の機会に恵まれず悪戦苦闘しているところでございます。

お陰さまで昨年より熊本は熊本城築城４００年祭の多種多様のイベントが行われてきました。そのイベントも4月でフィナーレを迎えます。並行して平成15年より着々と進めておりました熊本城本丸御殿（昭君の間）の復元が完成し今年４月頃に一般公開になる見込みです。もう一つは九州新幹線の全線開業に向け熊本駅舎と周辺の開発事業が平成23年の開業に向けてこちらも進んでおります。新幹線開業に伴い、都市化が動き出しており、この全線開業により九州縦断が80分、九州が一つとなりますので、更なるビジネスの活性化が期待されます。

本丸御殿大広間完成イメージ

熊本は歴史と自然が豊富で、生活環境では申し分ないものと自負いたしております。これより二つの話題をご案内いたします。

熊本城の栄華が蘇る
「本丸御殿大広間完成」

〈新たに観光名所が増えました〉

熊本の歴史がここに蘇りました。熊本築城４００年祭の一環で本丸御殿の大改修が総工費約54億円をかけ、平成15年秋から平成20年3月の約5年の歳月をかけて行われていました。今年４月に完成オープンし一般公開となります。

概要をご紹介しますと、往時の本丸御殿には、藩主の居間、対面所（接客の場）や台所の機能が備わっていました。今回は大広間（対面所）、数奇屋（茶室）と大台所が復元されています。昭君の間の天井画は京都で制作された障壁画が60枚あり、漆塗りの折上げ格天井と共に部屋を豪華に彩っており、本丸御殿の大広間は絢爛豪華で壁面廻りの屏風、天井は障壁画を施した見事なまでの空間が築城当時を偲ばせ、城内の生活ぶりも偲ばれます。必見の内容です。

皆様方にも是非、今一度ご来熊の上、熊本城本丸御殿大広間をご覧頂けばその空間にしばし我を忘れる程の豪華さを堪能できます。地元にいながら一般公開を心待ちにしています。このことは新たな観光の目玉になること間違いありません。

九州新幹線開業による熊本駅の活性化「熊本駅周辺の再開発」

〈九州新幹線全線開業を今か今かと待っております〉

何と言っても九州新幹線は県民及び業界に於いても望まれた事業です。この事業は平成17年より始まり平成22年で完成し、平成23年開業の予定で九州の博多から鹿児島が約80分、熊本から広島は1時間35分、大阪へは2時間56分で結ばれます。この開業にあたって熊本県・市はコンセプトに「新幹線くまもと創り」と称し、平成23年春に予定されています九州新幹線鹿児島ルートの全線開業を機に熊本県への社会的・経済的効果が期待されます。

開業すれば、熊本の次のことを全国にアピールすることが出来ると確信しております。

①時間短縮効果によりマーケットの拡大や観光客等の増加が期待されます。

②このチャンスに、熊本の豊かな自然や景観、清らかな水や豊富な温泉、多様な農水産物等、熊本ならではの魅力をアピールすることができます。

③各地に眠る文化や歴史的遺産等を磨き上げ貴重な観光資源として全国へ情報発信ができます。

以上の流れの中で地域、業界では多彩なイベント等が催され賑わいを見せるものと思われます。この効果を受けて当協会又は九州の各単組にも経済効果をもたらし業界発展に繋がると思います。

新幹線開業に熊本の陸の玄関口もイメージ刷新が行われます。この再開発計画にあたっては、建築家で世界的に有名な安藤忠雄氏により計画が行われ、導入基本コンセプトとして「人、情報、文化が交流し、豊かさと活力を生み出す」情報交流拠点として計画されています。その中で人や産業を育て熊本の明日をつくる、熊本の魅力を創造し、発信することで訪れる人の好奇心をくすぐる『知の拠点』の形成。「知の提供・知の発信・知の交流」、以上がコンセプトとして掲げられています。この再開発は地域の景気活性化のための大きな事業として期待されています。業界としてもこの計画の一環で取組めればと期待しております。

熊本ディスプレイ協会
理事長　渕田俊郎

新幹線熊本駅舎完成イメージ

九州新幹線つばめ

新規加入構成員の紹介

NEW

いしかわ工芸（愛知名古屋）

27歳にてこの世界に入り今年で36年目になります。この間デザイン博・万博等、数々のイベントにも造作という形で参加できました。

これからは若い社員の為にも総合的分野での物造りを目指していきたいと思っております。

今後共皆様のご指導を頂き、より一層プロ集団を目指していくつもりです。

今後共よろしくお指導お願い申し上げます。

名古屋市西区あし原町201
いしかわ工芸
代表　石川太市

株式会社ミマキエンジニアリング（東京）

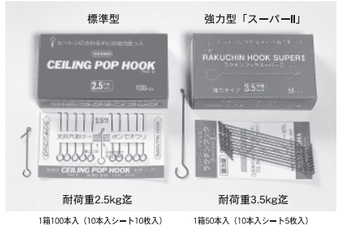
当社はインクジェットとカッティングの技術を柱とする市場志向の開発型企業です。1975年創立、1987年にはその後の業界標準となった独自のカッティング方式を採用したカッティングプロッタを開発し、サインディスプレイ業界に参入しました。1996年には業界に先駆け耐光性のある顔料インク搭載のインクジェットプリンタを発売、2002年には高画質のソルベントインクジェットプリンタを発売しました。さらに2006年には、ノンコートの硬質素材にプリント可能なUV硬化型大型フラッドベッドタイプのインクジェットプリンタを開発するなど、常にサイングラフィックス業界に「新しさ」と「違い」のある商品を提案し、サイングラフィックス業界の進化を支援してまいりました。今後もマーケットインの立場からお客様のご要望にお応えするクリエイティブな商品をご提案すると共に、昨年末に設立した中国子会社での開発・製造により、途上国を含めより一層のグローバルな営業展開を目指します。この度、更なるお客様とのOne to Oneコミュニケーションを重視する為に、組合に加盟させて頂き、これまで培ってきた「インクジェット」と「カッティング」の技術を融合させながら、より表現力豊かなサインアートをより低コストで実現できる製品開発を続け、業界の発展に貢献できるよう努めてまいります。今後共よろしくお願い申し上げます。

品川区北品川5-9-41
TKB御殿山ビル
株式会社ミマキエンジニアリング
代表取締役社長 池田　明

ヒートンにかわるチビの省力助っ人……

SEIKO ラクチンフック　簡便 石膏ボード用天井フック CEILING POP HOOK PAT.P.

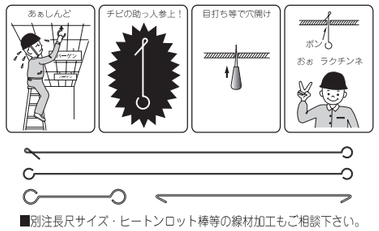
全国の職人さんにご愛用いただいています。



1箱100本入（10本入シート10枚入）　1箱50本入（10本入シート5枚入）

●各種POP広告物＜ポスター・パネル等＞の取り付け作業が高能率になります。
●石膏ボードに穴を開けて、ボンと差し込むだけでOK！
●取り外す場合はペンチで先端をカットし、天井裏へ突き上げて下さい。
●高級ステンレススプリング材（SUS304）を使用していますので、耐久性にも優れています。

サンプル付カタログ差し上げます
http://www.e-seikosha.co.jp



■別注長尺サイズ・ヒートンロット棒等の線材加工もご相談下さい。

（社）POP広告協会正会員　ユニークなPOP＆SPツールの専門メーカー　株式会社 制考社　〒657-0836 神戸市灘区城内通1丁目5－4 TEL(078)871-1413・0304 FAX(078)861-6244

新規加入構成員の紹介

NEW

株式会社東和（東京）

埼玉県川口市に内装仕上工事業として、昭和58年7月設立、平成21年で26年になろうとしております。

一環して自社工場にて什器製作、百貨店等において各フロアーに設置附属する電気、ガラス、金物等一つの形に完成「思い思いの木から生まれる家具製品。きっと完成させた喜びを肌で感じる事が出来ると思います」の言葉を胸に、社員の一人一人が木を愛した、たまものとこれからも什器造りに邁進してゆきたいと社員を代表し宣言したいと思います。

また、私自身什器造りに40年の経験を生かし木に対する想いは社員以上と自負しております。社員共にますますこの一年を頑張っていきたいと考えております。どうぞ宜しくお願い致します。

川口市江戸袋1-12-22
株式会社東和
代表取締役社長 小野沢一男

株式会社御殿工業（千葉）

弊社は、お客様が求めるニーズに常にお答えをしていくことをモットーにお客様を拡大してまいりました。

弊社は、千葉県富里市に本社をおき、そこには土木工事部を中心にして、千葉市若葉区に看板事業部を設置しております。

また、グループ会社に不動産事業、建設事業があり、お客様へ新店舗の用地交渉、あるいはテナントのご提案からはじまり、駐車場などの整地、建物の建設、店内の演出、看板などを一つのグループ会社で行えるというメリットでトータルにサポートさせていただいております。

今後とも皆様のご指導をいただき、日々精進いたす所存でございます。

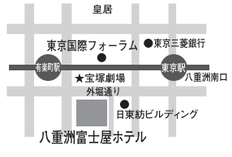
どうぞよろしくお願い申し上げます。

千葉市若葉区御殿町2529-6
株式会社御殿工業
営業部長 山田英一

ビジネスの成功は、ホテル選びから始まっている。

東京駅から歩いて5分。心温まるおもてなしでお迎えするサービスと施設面も万全。刻一刻のビジネスを快適にこなす、アクティブな行動拠点としてご利用ください。

国際興業グループ　富士屋ホテルチェーン
八重洲富士屋ホテル
〒104-0028東京都中央区八重洲2-9-1　(03)3273-2111(代)
03-3273-0222(予約直通)



Tokyo&Osaka
The Fujiya Famille Club

The Fujiya Famille Clubは、八重洲富士屋ホテルと大阪富士屋ホテルでご利用いただける、新しいメンバーズ制度です。室料割引のほか、レジストレーションなしでのチェックインなどの特典をご用意しました。入会金や維持費は不要でございます。お気軽にお申込みください。

「ディスプレイ産業賞」
地区審査会作品募集のご案内

年賞・年鑑委員会 委員長　角　川　　渉

日本ディスプレイ業団体連合会で主催しております「ディスプレイ産業賞」年次表彰も四半世紀を越え今後より充実したものにしたいと考えております。

近年、地域間格差が叫ばれている中、確かに規模の大きな作品は大企業・首都圏に集中する傾向にあります。しかし規模は必ずしも大きくないとしても、地域性豊かな作品は全国津々浦々、多数存在していることと存じます。そうした作品を一つでも多く後世に残すべく、当連合会では構成員企業の参画した作品を対象に「ディスプレイ産業賞」地区審査会を実施しております。地区審査会で入選した作品は『年鑑日本の空間デザイン　ディスプレイ・サイン・商環境』(㈱六耀社刊)に収録されるほか、別途本審査にご応募いただくことで「ディスプレイ産業賞」入賞の可能性も出て参ります。つきましては、下記の応募要綱をお読みのうえ多数のご応募をお待ち申し上げます。

「ディスプレイ産業賞」地区審査会に応募しよう!!

応募する作品(Works)を選ぶ……Step1

自社の携わった仕事の中から応募する作品を選んでください。
応募する作品は自社が元請でなくても問題ありません。
但し、2007年5月1日以降に実現、または現に機能している作品となります。

写真を集める……Step2

応募する作品の写真(紙焼き・キャビネ版)を用意してください。
写真の枚数は1作品1枚以上で上限はありません。
写真の裏面には、写真の総枚数と連番を書いてください。(例:4-1、4-2、4-3、4-4)
応募者の名前(会社名・個人名)は、写真の裏面に記入してください。

応募用紙に書き込む……Step3

※応募用紙は2月中旬にFAXにて全構成員に送信済です。

写真・応募用紙を送る(注意事項2参照)**……Step4**

注意事項1

著作権の問題がありますので、応募の際は必ずクライアント・他のプロダクションの了解を取ってください。
写真使用権、出版権なども必要があれば同様に対処してください。

注意事項2(作品送付先・問合せ先)

●**北海道・青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島**／宮城県仙台市若林区六丁の目元町3-8　〒984-0014／㈱オオウチ工芸　大内養一 東日本地区副委員長
●**栃木・群馬・新潟・長野**／新潟県新潟市中央区鳥屋野4-18-10　〒950-0951／㈱モリタ装芸　森田順一 東日本地区副委員長
●**東京**／東京都新宿区下落合1-4-1　〒169-0033／㈱シミズオクト　清水卓治 東日本地区副委員長
●**茨城・千葉・神奈川**／茨城県水戸市青柳町185-1　〒310-0004／㈱アーバン　倉田信一 東日本地区委員長
●**中日本地区　富山・石川・岐阜・静岡・愛知・三重**／富山県富山市南央町3-32　〒939-8232／㈱オカダアート　岡田幸光 中日本地区委員長
●**西日本地区　京都・大阪・兵庫・奈良・岡山・広島・山口・徳島・愛媛・福岡・長崎・熊本・鹿児島**
大阪市西区京町堀2-12-24　〒550-0003／㈱つむら工芸　浜田　晋 西日本地区委員長

注意事項3

応募締切日／2008年4月18日(金)

12月-1月 連合会のおもなうごき

広報委員会
開催　12月12日
会場　ディスプレイ連合会　5階会議室
出席　横田(副委員長)、荒川・金澤・桑田・三原・関根(委員)、田中(専務理事)、清水・竹内(事務局)、恩川(日本印刷)
議題　①1・2月号の進捗状況報告　②3・4月号の編集企画について　③次年度号の表紙について　④その他

正副会長会
開催　12月13日
会場　ディスプレイ連合会　5階会議室
出席　乃村(会長)、倉田(副会長)、田中(専務理事)
議題　①幹部会の進行および議題について　②その他

幹部会
開催　12月13日
会場　ディスプレイ連合会　5階会議室
出席　乃村(会長)、倉田(副会長)、田中(専務理事)、大内・清水・土井・橋川・渕田(常任理事)、奥下・田口・角川(理事)
議題　①事業報告　②事務所移転について　③ディスプレイ産業賞入選状贈呈時期について　④地域活性化について　⑤その他

公益法人制度改革検討委員会
開催　12月21日
会場　ディスプレイ連合会　5階会議室
出席　浜田(委員長)、土井(委員)、尾澤(監事)、田中(専務理事)
議題　①公益法人制度改革に伴う諸条件の検討について　②その他

東日本地区委員会
開催　1月17日
会場　八重洲富士屋ホテル(東京)
出席　乃村(会長)、倉田(副会長・委員長)、田中(専務理事)、大内・清水(常任理事・副委員長)、土井(常任理事)、森田(副委員長)、村山(顧問)、今西(相談役)、玉木・石原・伊藤・安島・栗山・永井・前田・櫻井・奥下・田口・角川・吉村・横田(委員)、清水(事務局)
議題　①会務報告　②第2回「理事会」および「全国理事長会」報告　③全国青年交流会について　④「ディスプレイ産業賞」地区審査会について　⑤「第40回全国大会(東京)」について　⑥各地区の現状ならびに日デ連への要望について　⑦次回地区委員会開催予定(7月)について　⑧その他

西日本地区委員会
開催　1月18日
会場　クラウンプラザ神戸(兵庫)
出席　浜田(副会長・委員長)、田中(専務理事)、渕田(常任理事)、入江・田中(副委員長)、小田・孝野(委員)、北山(監事)、吉川・磯山(オブザーバー)、川合(事務局)
議題　①会務報告　②第2回「理事会」および「全国理事長会」報告　③全国青年交流会について　④「ディスプレイ産業賞」地区審査会について　⑤各地区の現状及び日デ連への要望について　⑥次回委員会(7月)について　⑦その他

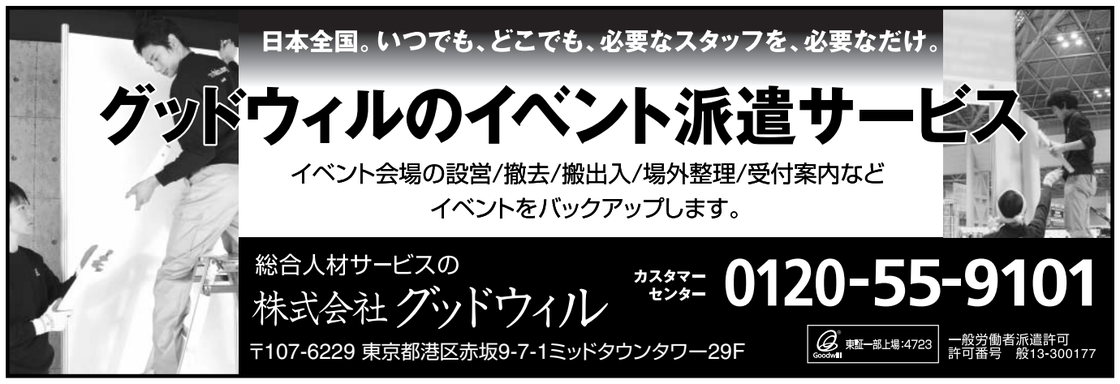
広報委員会
開催　1月22日
会場　ディスプレイ連合会　5階会議室
出席　横田(副委員長)、荒川・金澤・桑田・三原・関根(委員)、清水・竹内(事務局)、恩川(日本印刷)
議題　①3・4月号の進捗状況報告　②5・6月号の編集企画について　③HPトップページのリニューアルについて　④次年度号の表紙について　⑤その他

中日本地区委員会
開催　1月25日
会場　料亭「浮月楼」(静岡)
出席　岡田(副会長・委員長)、田中(専務理事)、奥下(理事)、加藤(顧問)、小作・橋川・橋本・川口・山本(副委員長)、寺本・中田・芹澤・堀部・奈良間・太田・市橋・山田・宮上(委員)、紀藤・西川・倉方・剣持・榎本・小林・小泉・太田・鈴木(オブザーバー)、宮田・服部(事務局)
議題　①会務報告　②第2回「理事会」および「全国理事長会」報告　③全国青年交流会について　④「ディスプレイ産業賞」地区審査会について　⑤各地区の現状及び日デ連への要望について　⑥その他

お詫びと訂正

以下の誤りがございました。お詫びして訂正させていただきます。

○会員・構成員名簿2007～2008　p.82 ㈱フジヤ京都支店	
誤	支店　長泉修二
正	支店長　泉　修二
○ND08・1・2月号　p.12　執筆者名 岩手ディスプレイ協会	
誤	理事長　梅津和夫
正	副理事長　牛嶋祥子 (有限会社バルーン・スケッチ)



安くなって新発売!

エッジライト方式（屋内用） PAT.P

PG Light LED

- 安い・明るい・長持ち・影ムラなし
- ランプ寿命、約50,000時間（1日8時間点灯で17年間）
- 前4辺のフレームが手で開けられる
- 高輝度白色LED使用
- 消費電力22W（B1サイズ）の省エネ設計
- ソフト（掲示物原稿）はインクジェット出力に依る
  バックライトフィルムが最適で安価

参考希望上代

A1サイズ ￥118,000（税込￥123,900）
B1サイズ ￥149,000（税込￥156,450）

（自社製造完成品）

MDI関連品は日本を含む各国で特許・実用新案・意匠・商標に依って保護されており、
MDI社のライセンスの基に製造・販売されているものです。（2007年現在・世界16カ国）

www.shinei-japan.com　sales@shinei-japan.com

◎お問い合わせ・資料請求は FAXで

MEMBER MDI Marketing Displays International
ShinEi JAPAN MDI製品 製造総販売元 シンエイ株式会社
TEL 0120-773201
FAX 0120-213201
〒351-0014　埼玉県朝霞市膝折町3丁目7番31号

低価格、高品質、新商品への挑戦社！
工場直販　詳しくは当社ホームページをご覧下さい

Eメールによる受発注
全国どこでもネット入稿で
大変便利スピーディー！

社内一貫生産体制　充実設備で高精度のモノを　お見積歓迎

1 大型全自動オートスクリーン捺染機
営業品目　広告旗・懸垂幕・タペストリー・のれん・ゼッケン
エプロン・半天・繊維へのプリント・防炎加工など

2 インクジェット出力（染料・溶剤）
布プリントを主体として、その他のメディアも
お受け致します。
インクジェット高画質出力「染料物」ロット対応致します。

3 販売促進用品カタログ販売
約3000種、既製品旗、旗用ポール、その他多数。
ホームページでもご覧いただけます。

SERIART セリアート株式会社
〒175-0082　東京都板橋区高島平9-14-5
Tel.03-3935-4424
Fax.03-3935-3700
http://www.seriart.co.jp/
e-mail　info@seriart.co.jp

編集サロン
EDITORS' SALON

ニッポンディスプレイへの広告は下記へ
AD／AGENCY 編集・広告・販促／企画・制作
株式会社東京宣広
〒162-0844 東京都新宿区市ヶ谷八幡町1新高ビル
TEL.03-3267-5531(代)　FAX.03-3267-5534
http://www.tokyosenko.co.jp

石原裕次郎の“クロスオーバー・ラブ”に、“夢がまだ、さめてないのに、朝がもうさわぎだす・・・クロスオーバー”というフレーズがある。春の夜は寝心地がよいので、夜明けになってもなかなか目が覚めない。

春眠暁を覚えず・・・か!

いやそうではない。

つぎのフレーズに“私の心で出逢うふたつの恋の影、クロスオーバー・ラブ”とこうくる。ふたつの恋が交差とは、これは贅沢なプレイボーイの悩みか?

はたまたカサノバか?　いいなあ、羨ましいなあ、でもそんなアことは関係ない、と右から左へうけ流しい・・・えっ!　もう流行ってないの!

3月は年度末、4月は新年度。この時期はなにかと心の移ろいが激しい。

新たな人に古き人。行く人に送る人。来たる人に迎える人。

起こす人に畳む人。弾む人に沈む人。夢見の人に悲しい人。

心の悲喜こもごもが、この時期に慌しく交差する。

“年度がまだ終わらないのに、新たな年度がさわぎだす・・・クロスオーバー”

“春の淡雪が舞うように輝きが、まだ、さめてないのに、酔人たちが桜吹雪のその下でラップを踏む…”みたいな、眩暈（めまい）を覚える。

“淡雪のたまればかてに砕けつつ”

なに!　更年期世代のクロスオーバーか!

と野次がとんできそう。

この時期、皆さまにとっても心と身体のアンバランスに“苦労すオーバー”とならぬよう、何事も“朝の来ない夜はない”と見据え、心に効くクロスオーバー・キッド3月新発売・・・と洒落てみてはいかが、と自省。

今号も、編集に当たり多くの方々にご寄稿、ご協力頂き誠にありがとうございました。

厚くお礼申し上げます。

広報委員会専門委員
株式会社ムラヤマ　金澤清二

ディスプレイ連合会賛助会員

AFLAC アメリカンファミリー生命	飯田電機工業株式会社	Goodwill 総合人材サービスの
KSM 株式会社 警備・施工マネジメント	株式会社シーズ・スリー	SIS 昭和情報機器株式会社 SHOWA INFORMATION SYSTEMS CO.,LTD.
株式会社 損害保険ジャパン 担当支社　北東京支店・池袋総合支社	DOW ダウ化工株式会社 ウッドラック営業部	TOHO 人へ 住まいへ 産業へ 東邦シートフレーム株式会社
株式会社 中川ケミカル	NIP ニップ コーポレーション	NPC 日本印刷株式会社
富士フイルムイメージテック株式会社	富士ゼロックス株式会社	株式会社 堀内カラー
株式会社山元	UNITY 株式会社ユニティー	六耀社（りくようしゃ）
リリカラ	賛助会員募集中	